

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G



スピーカーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。  
仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

## 準備する

### 各部の名前

[“Google Home”をインストールして初期設定する](#)

[Google Assistantの言語を変更する](#)

### 充電／電源

[電源コンセントに接続する](#)

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

### ライティング機能

[スピーカーのライティングモードを切り替える](#)

### Google Assistantを使う

[Google Assistantに話しかける](#)

## Wi-Fi 5 GHz帯使用に関する注意事項

[Wi-Fi 5 GHz帯域を無効にする](#)

BLUETOOTH®スピーカーとして使う

[スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)

[ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows）](#)

[パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

[BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)

[BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

[サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

“Sony | Music Center”を使う

[“Sony | Music Center”でできること](#)

[“Sony | Music Center”をインストールする](#)

お知らせ

[ランプの表示一覧](#)

[ソフトウェアアップデートについて](#)

使用上のご注意

[使用上のご注意](#)

[充電に関するご注意](#)

[スピーカーを廃棄・譲渡する際のご注意](#)

[防水・防じんについて](#)

[スピーカーのお手入れのしかた](#)

[商標について](#)

困ったときは／よくある質問

[困ったときは](#)

電源

[充電ができない](#)

[電源が入らない、電源が切れてしまう](#)

音声認識

## スピーカーに話しかけても反応しない

### 音声

- スピーカーからBLUETOOTH機器の音楽が再生されない、再生音がひずむ／途切れる
- 電話ができない
- 使用中に音が小さくなる

### ネットワーク接続

- Wi-Fi接続できない

### BLUETOOTH接続

- ペアリング（機器登録）ができない

### ランプ

- 状態表示ランプ（Google Assistant）が青色または白色に点滅している

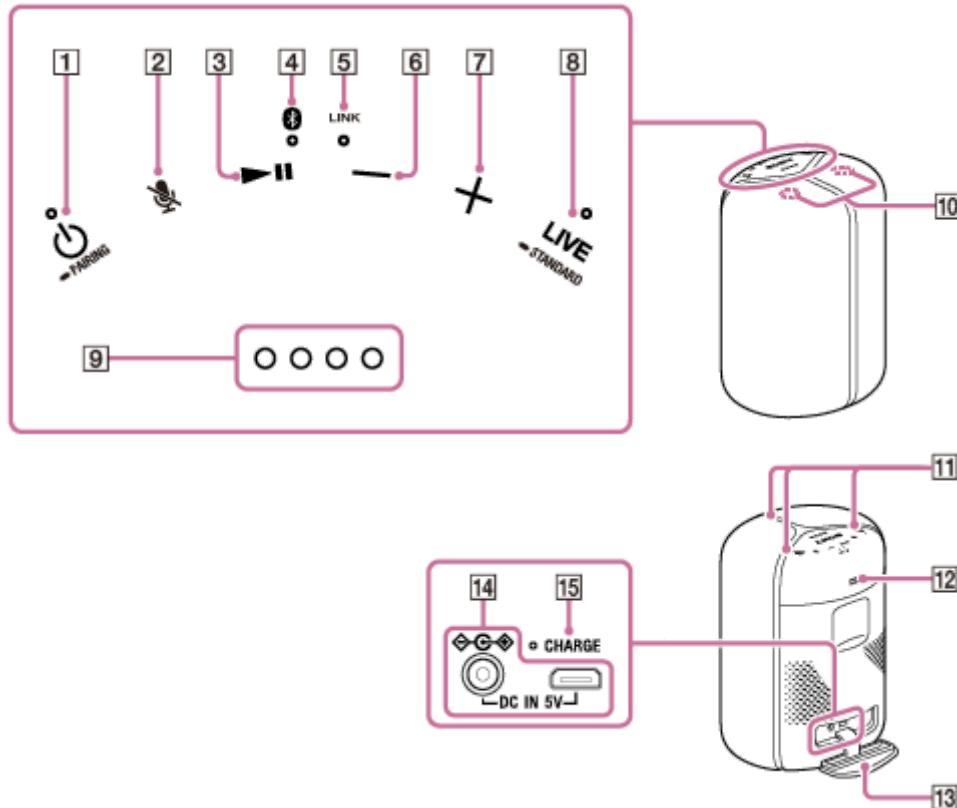
### 動作がおかしいときは

- リセットする
- スピーカーを初期化する

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 各部の名前



1. ⏪ (電源) ボタン・ランプ / └ PAIRINGボタン<sup>\*1</sup>
2. ✎ (マイクミュート(消音)) ボタン  
リセット：このボタンを約8秒間押し続けるとスピーカーをリセットできます。
3. ▶|| (再生) ボタン
4. 📺 (BLUETOOTH) ランプ
5. LINKランプ
6. - (音量) ボタン
7. + (音量) ボタン
8. LIVEボタン・ランプ / └ STANDARDボタン
9. 状態表示ランプ<sup>\*2</sup> (Google Assistant)
10. 内蔵マイク
11. ライティング
12. LIGHT (ライティング) ボタン / └ BATTERY (バッテリー) ボタン
13. キャップ

## 14. DC IN 5V端子

## 15. CHARGE (充電) ランプ

\*1 ⌂ / ■ PAIRINGボタンの操作はGoogle Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。

\*2 音量調整やバッテリー残量などの状態を表示します。

---

### 関連項目

- [ランプの表示一覧](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## “Google Home”をインストールして初期設定する

スピーカーを使うには、はじめに“Google Home”をお使いのスマートフォン／iPhoneにインストールし、初期設定を行ってください。

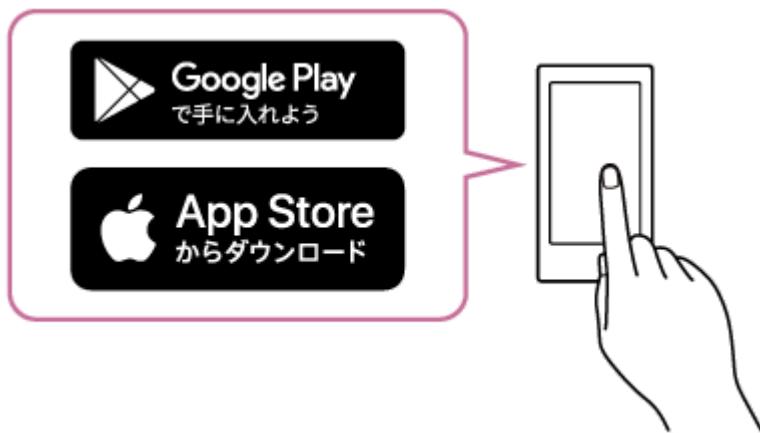
### ご注意

- “Google Home”的ご利用には、あらかじめGoogleアカウントを作成しログインする必要があります。
- アプリのダウンロードおよびネットワークサービスのご利用に際して、通信料や別途の登録、料金の支払いが必要となる場合がありますので、ご了承ください。

① お使いのスマートフォン／iPhoneで、Google PlayまたはApp Storeにアクセスする。

② “Google Home”をインストールする。

詳しくは、以下のホームページをご覧ください。  
<https://www.google.co.jp/chromecast/setup/>



③ スピーカーをWi-Fiルーターのできるだけ近くに置く。

- スマートフォン／iPhoneなどをWi-Fiルーターに接続する。
- スマートフォン／iPhoneなどを接続したWi-FiルーターのSSIDとパスワード（暗号化キー）をメモする。Wi-Fiルーターによっては複数のSSIDを持つものがあります。  
必ず、スマートフォン／iPhoneを接続したSSIDをメモしてください。  
詳しくは、お使いのWi-Fiルーターの取扱説明書をご覧ください。
- あらかじめスマートフォン／iPhoneなどのBLUETOOTH機能をオンにする。

④ 付属のACアダプターをスピーカーに接続する。

自動的に電源が入ります。  
[電源コンセントに接続する](#)

⑤ “Google Home”を起動し、画面の指示に従ってスピーカーの初期設定を行う。

ご利用のサービスによっては、あらかじめアカウントを作成する必要があります。



## ヒント

- Google Assistantの言語は、変更することができます。詳しくは、下記のトピックをご確認ください。  
[Google Assistantの言語を変更する](#)

## ご注意

- ⌂ / └ PAIRINGボタンは、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
- 5 GHz周波数帯は屋内専用です。  
屋外で使用する場合は、5 GHz周波数帯を無効にしてください。  
Wi-Fiの設定について詳しくは、お使いのWi-Fiルーターの取扱説明書をご覧ください。

## 関連項目

- [Wi-Fi 5 GHz帯域を無効にする](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## Google Assistantの言語を変更する

Google Assistantの言語は変更することができます。  
変更方法および対応言語について詳しくは、以下のホームページをご覧ください。  
[assistant.google.com/intl/ja\\_jp/](https://assistant.google.com/intl/ja_jp/)

### 関連項目

- “Google Home”をインストールして初期設定する

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 電源コンセントに接続する

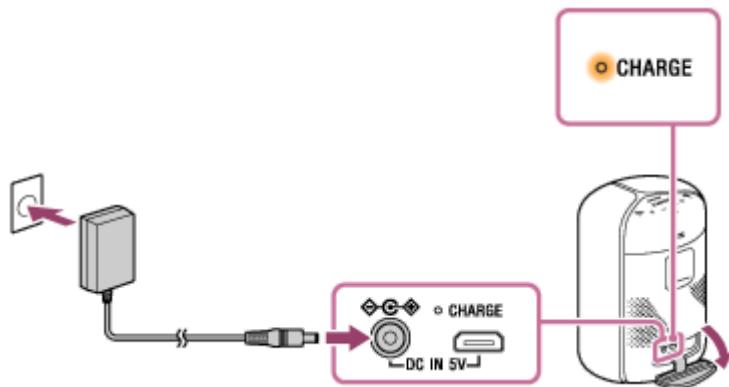
このスピーカーは、付属のACアダプターで電源コンセントに接続した状態または内蔵充電池のどちらでもお使いになれます。

初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。

あらかじめ充電しておけば、内蔵充電池のみでスピーカーを使うことができます。

- 1 ACアダプターをスピーカーのDC IN 5V端子に接続してから、ACアダプターを電源コンセントに差し込む。

自動的に電源が入ります。



充電中はCHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。約6時間\*で充電が完了し、ランプが消灯します。内蔵充電池が満充電の場合、スピーカーを電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

\* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から充電完了するまでにかかる時間です。

### ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが付属のACアダプターを使用して電源コンセントに接続されれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがあるため、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。

## 内蔵充電池の持続時間（BLUETOOTH、またはWi-Fi接続時）

- 約12時間

- 音量を60%に設定
- ライティング機能をオフに設定
- サウンドモードをSTANDARDに設定

- 約11時間

- 音量を60%に設定
- ライティング機能をオンに設定（工場出荷時の設定）
- サウンドモードをEXTRA BASSに設定（工場出荷時の設定）

- 約4時間

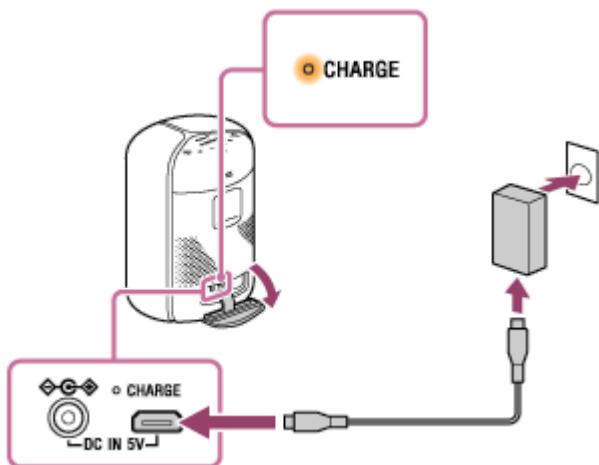
- 音量最大に設定
- ライティング機能をオンに設定（工場出荷時の設定）
- サウンドモードをEXTRA BASSに設定（工場出荷時の設定）
- 上記の内蔵充電池の持続時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。
- 再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

### 内蔵充電池の電池残量が少なくなると

- CHARGE（充電）ランプと△（電源）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。
- CHARGE（充電）ランプと△（電源）ランプが3回点滅してから消灯した場合は、内蔵充電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

### 市販のUSB ACアダプターを使って充電する

USB規格に準拠した市販のマイクロUSBケーブルをスピーカーのDC IN 5V端子につなぎ、もう一方のプラグを市販のUSB ACアダプターにつなぎます。その後USB ACアダプターを電源コンセントに接続してください。自動的に電源が入ります。



充電中は、充電ランプがオレンジ色に点灯します。約8時間<sup>\*</sup>で充電が完了し、ランプが消灯します。このスピーカーは1.5 A以上出力できるUSB機器からの充電に対応しています。充電ケーブルはUSB規格に準拠したマイクロUSBケーブルを使用してください。これ以外の機器からの充電は保証していません。

\* USB ACアダプターでの充電時は、スピーカーの電源をオフにしてください。充電しながらの音楽再生などは保証していません。

### ご注意

- 大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電池の残量が減る場合があります。充電しながらスピーカーを使用するときは、音量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、いっぱいに充電してから使用してください。
- 電源コンセントにつないでいても、大音量で長時間使用すると、内蔵充電池の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いっぱいに充電してから使用してください。
- 内蔵充電池の残量が少ないとときは、スピーカーの最大出力が低下します。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いている場合充電を停止することがあります。使用可能温度（5°Cから35°C）の範囲内で付属のUSB ACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 水のかかる恐れのある場所では、充電しないでください。付属のACアダプター及びこのスピーカーの各端子（USB/DC-IN）は防水・防じん仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。

---

## 関連項目

- 電源を入れる
- 充電に関するご注意

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

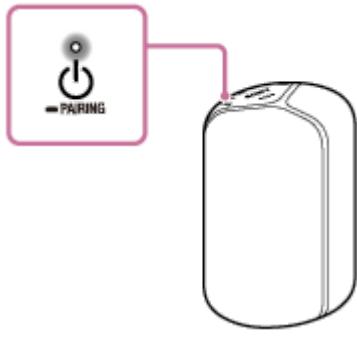
ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 電源を入れる

- 1 ⏪ (電源) ボタンを押す。

⏪ (電源) ランプが白色\*に点灯します。

\* ⏪ (電源) ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。  
[ランプの表示一覧](#)



### ヒント

- お買い上げ時に初めて電源を入れたときは、ライティング機能がオンになっています。スピーカーが光ります。

### ご注意

- 電源を入れた後、⏪ (電源) ランプとCHARGE (充電) ランプが3回点滅してから消灯したときは、内蔵充電池の残量がありません。この状態のときは、スピーカーの電源が自動的に切れます。スピーカーを充電してください。
- ⏪ (電源) ランプとCHARGE (充電) ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電池の電池残量が10%未満になっています。スピーカーを充電してください。

### 関連項目

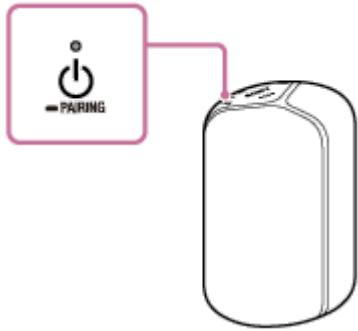
- [電源を切る](#)
- [電源コンセントに接続する](#)
- [スピーカーのライティングモードを切り替える](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 電源を切る

- 1 ⏻ (電源) ボタンを押す。

⏻ (電源) ランプが消灯します。



### ご注意

- Google Assistantの機能でアラーム／タイマーの設定を行った場合は、スピーカーの電源を切らないでください。一度スピーカーの電源を切ると、アラーム／タイマーが正しく動作しない場合があります。

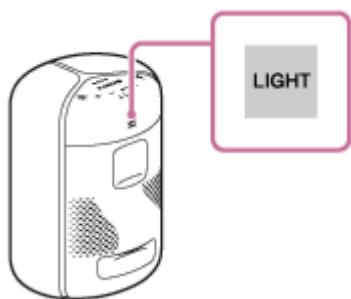
5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## スピーカーのライティングモードを切り替える

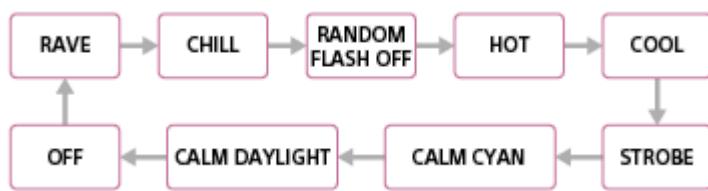
音楽に合わせてスピーカーが光り、場の雰囲気を盛り上げます。お買い上げ時はライティング機能がオンに設定されています。

- LIGHT (ライティング) ボタン／■ (バッテリー) BATTERYボタンを押す。



LIGHT (ライティング) ボタン／■ BATTERY (バッテリー) ボタンを押すたびに、ライティングが9つのモード\*に切り替わります。

\* お買い上げ時はライティングがRAVEモードに設定されています。  
"Sony | Music Center" でライティングモードのモード名の確認とモードの切り替えができます。



### ヒント

- "Sony | Music Center" のイルミネーション機能を使って、スピーカーのライティング機能のオン／オフを設定したり、さまざまなイルミネーションパターンを選ぶこともできます。
  - RAVE:**  
フラッシュを多用したダンスマジック向けのライトモード  
お買い上げ時はこのモードに設定されています。
  - CHILL:**  
くつろいだ音楽向けのライトモード
  - RANDOM FLASH OFF:**  
ダンスマジックを含むすべての音楽に適したフラッシュなしのライトモード
  - HOT:**  
暖色系ライトモード
  - COOL:**  
寒色系ライトモード
  - STROBE:**  
白色フラッシュを用いたライトモード
  - CALM CYAN:**  
青みがかった色でゆっくりと光ります。
  - CALM DAYLIGHT:**

昼光色でゆっくりと光ります。

- OFF:  
ライティングなし

### ご注意

- ライトの光が強いときは部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。

### 関連項目

- “Sony | Music Center”でできること

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## Google Assistantに話しかける

さまざまなボイスコマンドを使用して、Google Assistantでスピーカーを操作することができます。スピーカーに話しかけると、Google Assistantが起動して様々な操作を実行します。



### ヒント

- 音楽を再生するには、Google Play Musicなどへの登録が必要です。
- 騒がしい場所や強風やエコー（音の反響）にさらされている場所では、スピーカーがボイスコマンドを検出できない場合があります。その場合は、▶||（再生）ボタンを押し続けてください（約3秒）。スピーカーに「Ok Google」と話しかけたときと同じ状態になります。
- 対応するボイスコマンドについて詳しくは、以下のホームページをご覧ください。  
[assistant.google.com/intl/ja\\_jp/](http://assistant.google.com/intl/ja_jp/)

### ご注意

- Google Assistant機能でアラーム／タイマーの設定を行った場合は、スピーカーの電源を切らないでください。一度スピーカーの電源を切ると、アラーム／タイマーが正しく動作しない場合があります。
- ネットワークサービスのご利用に際して、通信料や別途の登録、料金の支払いが必要となる場合がありますので、ご了承ください。

### 関連項目

- [Google Assistantの言語を変更する](#)
- [スピーカーに話しかけても反応しない](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## Wi-Fi 5 GHz帯域を無効にする

法令により5 GHz帯無線機器を屋外で使用することは禁止されています。

スピーカーのWi-Fi 5 GHz帯周波数を無効にするには、以下の手順を行ってください。

- Wi-Fi 5 GHz帯周波数を無効にするには  
LINKランプがオレンジ色に点滅するまで、LIVE／■ STANDARDボタンとLIGHT（ライティング）／■ BATTERY（バッテリー）ボタンを同時に押し続けます（約4秒）。  
Wi-Fi 5 GHz帯周波数が無効になります。
- Wi-Fi 5 GHz帯周波数を有効にするには  
LINKランプが緑色に点滅するまで、LIVE／■ STANDARDボタンとLIGHT（ライティング）／■ BATTERY（バッテリー）ボタンを同時に押し続けます（約4秒）。  
Wi-Fi 5 GHz帯周波数が有効になります。

Wi-Fiの設定について詳しくは、お使いのWi-Fiルーターの取扱説明書をご覧ください。

### 関連項目

- [ランプの表示一覧](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。

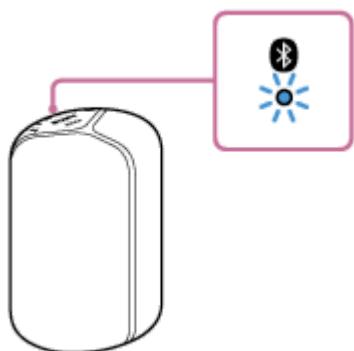
初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。

操作を始める前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にスマートフォンまたはiPhoneを近づける。
- スピーカーが付属のACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または、内蔵充電池が充分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、スマートフォンまたはiPhoneとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。  
お使いのスマートフォンまたはiPhoneによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、スマートフォンまたはiPhoneの音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するスマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書を準備する。

### 1 Google Assistantの設定完了後、スピーカーの（電源）／PAIRINGボタンを約3秒間押し続ける。

- (BLUETOOTH) ランプが青色に5秒間点滅し、ペアリングモードになります。



#### ヒント

- (BLUETOOTH)ランプが点滅しない場合は、すでにBLUETOOTH接続されている可能性があります。その場合は、一度スピーカーの電源を切ってから、再度ペアリングの操作を行ってください。

### 2 スマートフォンまたはiPhoneでペアリングの操作を行い、スピーカーを検出する。

#### ● スマートフォンの場合（Android 7.X）

1. [設定] を選択する。
2. [無線とネットワーク] – [Bluetooth] を選択する。
3. [ ] をタップして [ ] にする。



4. Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選択する。



スピーカーの名前が表示されない場合は、右上の [⋮] – [検索] を選択してください。



スマートフォンの画面にスピーカーの名前が表示されない場合は、もう一度手順 ① から操作してください。

#### ● iPhoneの場合

1. [設定] を選択する。
2. [Bluetooth] を選択する。



3. [OFF] をタップして、[ON] にする。



#### 4. スピーカーの名前を選択する。



パスキー\*の入力を求める画面が表示された場合は、「0000」と入力してください。

iPhoneの画面にスピーカーの名前が表示されない場合は、もう一度 [ ] をタッチして [ ] から [ ] にしてください。

\* パスキーは、「パスコード」や「PINコード」、「PINナンバー」、「パスワード」などと呼ばれることもあります。

### ③ BLUETOOTH接続が完了したことを確認する。

#### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのスマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

- PAIRINGボタンは、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。  
手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除され、BLUETOOTH機器の画面からスピーカーの名前が表示されない場合は、もう一度手順①から操作してください。
- 一度スピーカーとBLUETOOTH機器をペアリングした場合は、2回目以降の接続時にペアリングを行う必要はありませんが、以下の場合はペアリングをやり直してください。
  - 修理などを行った際にペアリング情報が消去されてしまった場合
  - BLUETOOTH機器上で、スピーカーのペアリング情報を削除した場合
  - スピーカーを初期化した場合  
すべての機器のペアリング情報は削除されます。
- BLUETOOTH接続でのビデオ再生はおすすめしません。映像と音声に、わずかなズレが生じます。
- このスピーカーはBLUETOOTHプロファイル HFP (Hands-free Profile) / HSP (Headset Profile) をサポートしていないため、BLUETOOTH携帯電話でハンズフリー通話はできません。

#### 関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話ができない](#)



ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。

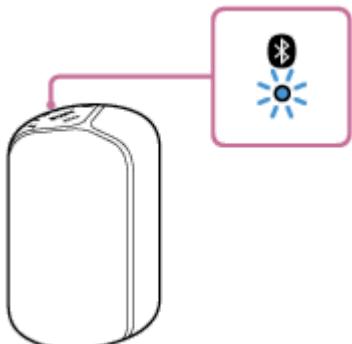
初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。

操作を始める前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン®を近づける。
- スピーカーが付属のACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または、内蔵充電池が充分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン®とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。  
お使いのウォークマン®によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン®の音量で、そのままスピーカーから出ることがあります。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

### 1 Google Assistantの設定完了後、スピーカーの（電源）／PAIRINGボタンを約3秒間押し続ける。

Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが青色に5秒間点滅し、ペアリングモードになります。

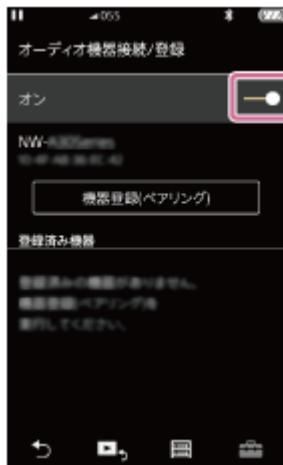


#### ヒント

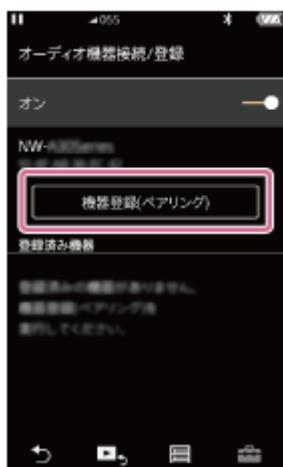
- Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが点滅しない場合は、すでにBLUETOOTH接続されている可能性があります。その場合は、一度スピーカーの電源を切ってから、再度ペアリングの操作を行ってください。

### 2 ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検出する。

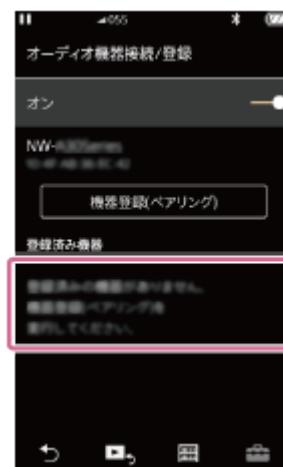
1. ライブラリ画面で [ (オプション／設定) ] - [ 設定 ] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続／登録] を選択する。
2. BLUETOOTHスイッチをタップしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. [機器登録 (ペアリング)] を選択する。



4. Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選択する。



### ③ BLUETOOTH接続が完了したことを確認する。

#### ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。

#### ご注意

- ↓ / ■ PAIRINGボタンは、Google Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。  
手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除され、BLUETOOTH機器の画面からスピーカーの名前が表示されない場合は、もう一度手順 ① から操作してください。

- 一度スピーカーとBLUETOOTH機器をペアリングした場合は、2回目以降の接続時にペアリングを行う必要はありませんが、以下の場合はペアリングをやり直してください。
  - 修理などを行った際にペアリング情報が消去されてしまった場合
  - BLUETOOTH機器上で、スピーカーのペアリング情報を削除した場合
  - スピーカーを初期化した場合  
すべての機器のペアリング情報は削除されます。

---

## 関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。

初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。

### 対応OS

Windows 10、Windows 8.1

操作を始める前に、以下をご確認ください。

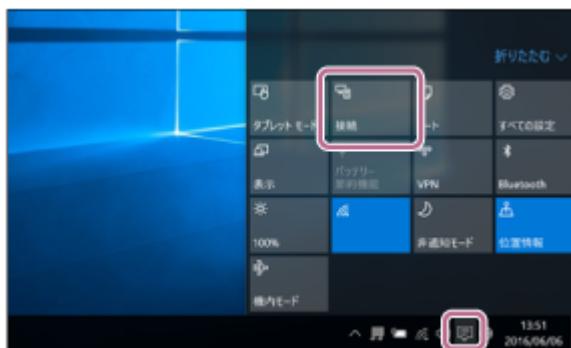
- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または、内蔵充電池が充分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を用意する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。  
パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
  - パソコンのスピーカーがONモードの状態



- ① パソコンでスピーカーを検索する準備を行う。

### Windows 10の場合

画面右下のタスクバーで [□] (アクションセンター) - [接続] の順に選択する。



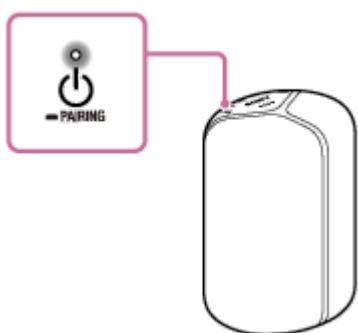
### Windows 8.1の場合

[スタート] ボタンを右クリックし、[コントロールパネル] をクリックする。  
 [すべてのコントロールパネル項目] が表示されるので、[デバイスとプリンター] を選ぶ。  
 [すべてのコントロールパネル項目] ではなく [コントロールパネル] 画面が表示される場合は、画面右上の [表示方法] で [大きいアイコン] または [小さいアイコン] を選択してください。

## 2 スピーカーの電源を入れる。

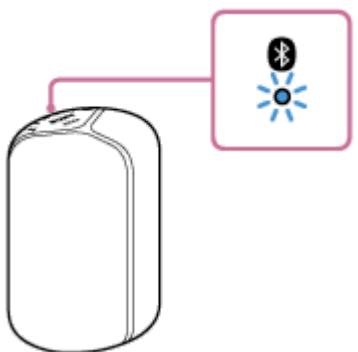
（電源）ランプが白色<sup>\*1</sup>に点灯します。

\*1 （電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。  
[ランプの表示一覧](#)



## 3 Google Assistantの設定完了後、スピーカーの（電源）／PAIRINGボタンを約3秒間押し続ける。

（BLUETOOTH）ランプが青色に5秒間点滅し、ペアリングモードになります。



### ヒント

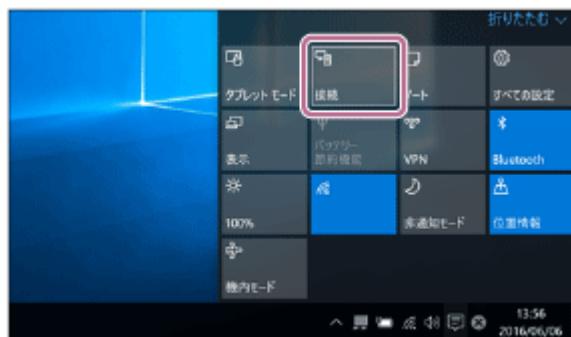
- （BLUETOOTH）ランプが点滅しない場合は、すでにBLUETOOTH接続されている可能性があります。その場合は、一度スピーカーの電源を切ってから、再度ペアリングの操作を行ってください。

## 4 パソコンでスピーカーを検索する。

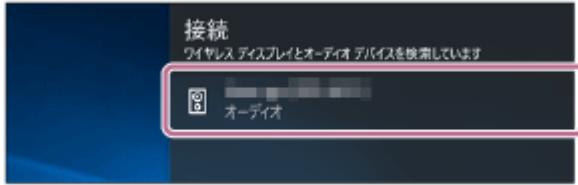
### パソコンをBLUETOOTH接続する

#### Windows 10の場合

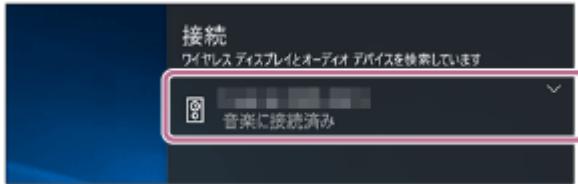
- 画面右下のアクションセンターで、[接続]を選択する。



- Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選択する。



スピーカーの名前が画面に表示されない場合は、もう一度手順③から操作してください。  
ペアリング後、自動で接続して、「音楽に接続済み」と表示されます。手順⑥へ進んでください。



## Windows 8.1の場合

1. [デバイスの追加] をクリックする。



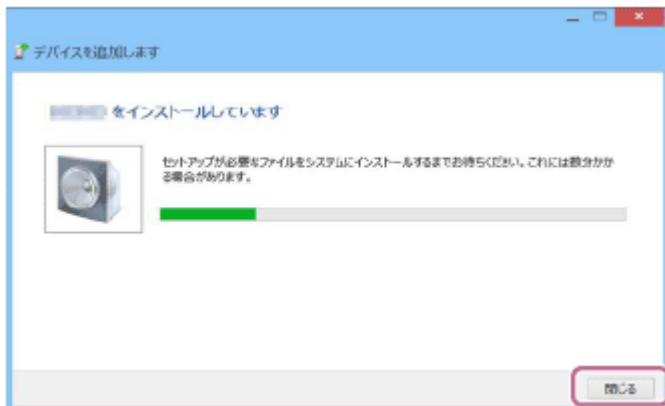
2. Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選択し、[次へ] をクリックする。



パスキー<sup>\*2</sup>の入力を求める画面が表示された場合は、「0000」と入力してください。  
スピーカーの名前が画面に表示されない場合は、もう一度手順③から操作してください。

\*2 パスキーは、「パスコード」や「PINコード」、「PINナンバー」、「パスワード」などと呼ばれることがあります。

3. 下記の画面が表示された場合は、[閉じる] をクリックしてください。  
パソコンへのドライバーのインストールが始まります。



インストール中はスピーカーのアイコンの左下に「①」マークが表示されます。「①」マークが消えたら、ドライバーのインストールは完了です。次の手順 ⑤ へ進んでください。



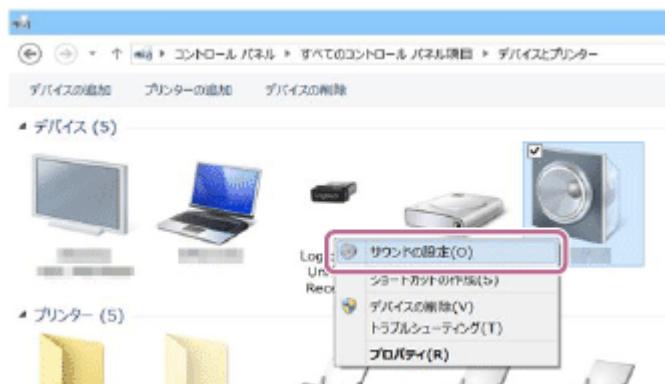
## 5 パソコンにスピーカーを登録する。

### Windows 10の場合

ペアリング後、自動で接続して、[音楽に接続済み] と表示されます。手順 ⑥ へ進んでください。

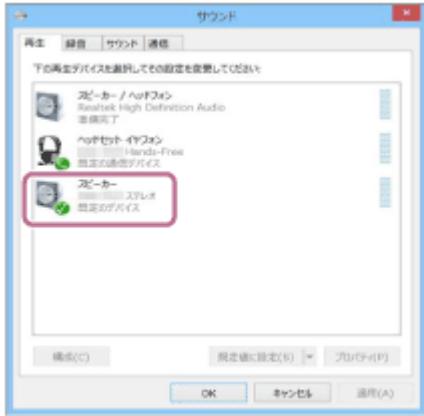
### Windows 8.1の場合

1. 「デバイス」にあるGoogle Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を右クリックし、表示されたメニューから [サウンドの設定] を選択する。

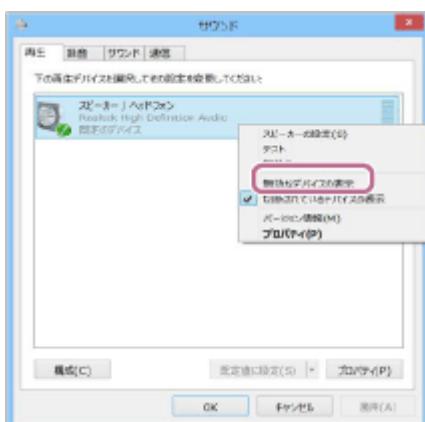


2. 「サウンド」画面でスピーカーの名前が表示されていることを確認する。

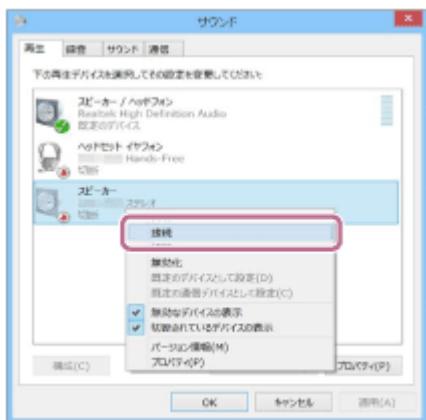
- スピーカーのアイコンにチェックマーク（緑色）が付いていたら、手順 ⑥ に進んでください。



- スピーカーのアイコンにチェックマーク（緑色）が付いていない場合は、次の手順3に進んでください。
- Google Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前が表示されない場合は、「サウンド」画面上を右クリックし、表示されたメニューから【無効なデバイスの表示】を選択してください。その後、次の手順3に進んでください。



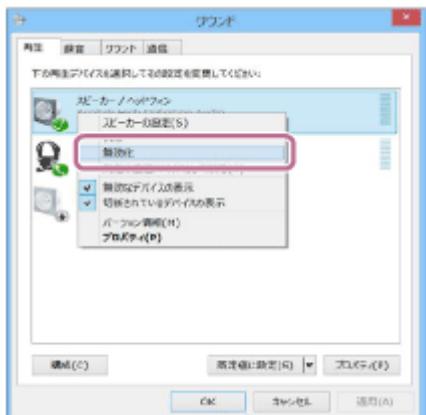
### 3. スピーカーの名前を右クリックし、表示されたメニューから【接続】を選択する。



接続が完了すると、「サウンド」画面のスピーカーのアイコンにチェックマークが表示されます。手順 ⑥ に進んでください。



表示されたメニューの【接続】が押せない場合は、現在チェックマーク（緑色）表示されている【既存のデバイス】の【無効化】を選択してください。



## ⑥ BLUETOOTH接続が完了したことを確認する。

### ヒント

- 上記で説明した手順は一例です。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

### ご注意

- ▶ / ■ PAIRINGボタンの操作はGoogle Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
- 手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除され、BLUETOOTH機器の画面からスピーカーの名前が表示されない場合は、もう一度手順③から操作してください。
- 一度スピーカーとパソコンをペアリングした場合は、2回目以降の接続時にペアリングを行う必要はありませんが、以下の場合はペアリングをやり直してください。
  - 修理などを行った際にペアリング情報が消去されてしまった場合
  - パソコン上で、スピーカーのペアリング情報を削除した場合
  - スピーカーを初期化した場合  
すべての機器のペアリング情報は削除されます。
- スピーカーのパスキーは「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないパソコンとペアリングすることはできません。

### 関連項目

- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。

初めてスピーカーと組み合わせて使う場合は、最初にペアリングしてください。また、2台目以降の機器とペアリングする場合も同じ手順を行ってください。

### 対応OS

macOS High Sierra（バージョン10.13）

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

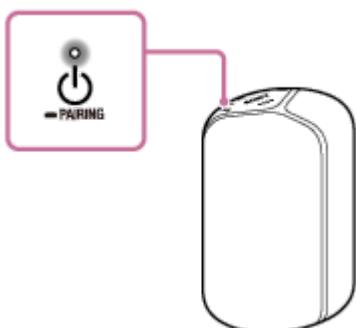
- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または、内蔵充電池が充分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。  
パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。
  - パソコンのスピーカーがONモードの状態



### 1 スピーカーの電源を入れる。

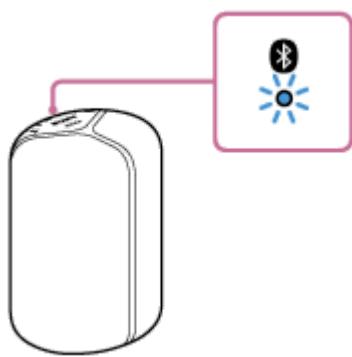
（電源）ランプが白色<sup>\*1</sup>に点灯します。

<sup>\*1</sup> （電源）ランプの色はサウンドモードによって異なります。詳細は以下のトピックをご確認ください。  
[ランプの表示一覧](#)



### 2 Google Assistantの設定完了後、スピーカーの（電源）／PAIRINGボタンを約3秒間押し続ける。

（BLUETOOTH）ランプが青色に5秒間点滅し、ペアリングモードになります。



### ヒント

- Bluetooth (BLUETOOTH) ランプが点滅しない場合は、すでにBLUETOOTH接続されている可能性があります。その場合は、一度スピーカーの電源を切ってから、再度ペアリングの操作を行ってください。

### ③ パソコンでスピーカーを検索する。

- 画面右下のタスクバーで [システム環境設定] - [Bluetooth] の順に選択する。



- Bluetooth画面から、Google Assistantの設定時に付けたスピーカーの名前を選び、[ペアリング] をクリックする。



### ④ BLUETOOTH接続が完了したことを確認する。

### ⑤ 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、[出力装置] からGoogle Assistantの設定時に付けた、スピーカーの名前を選ぶ。

パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

## ご注意

- ① / ② PAIRINGボタンの操作はGoogle Assistantの設定が完了するまでは無効になっています。
- 手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除され、BLUETOOTH機器の画面からスピーカーの名前が表示されない場合は、もう一度手順②から操作してください。
- 一度スピーカーとパソコンをペアリングした場合は、2回目以降の接続時にペアリングを行う必要はありませんが、以下の場合はペアリングをやり直してください。
  - 修理などを行った際にペアリング情報が消去されてしまった場合
  - パソコン上で、スピーカーのペアリング情報を削除した場合
  - スピーカーを初期化した場合  
すべての機器のペアリング情報は削除されます。
- スピーカーのパスキーは「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないパソコンとペアリングすることはできません。

## 関連項目

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

### A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

### AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどができます。

操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

#### ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。
- 接続する機器によっては、音楽再生の停止／一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。
- このスピーカーはBLUETOOTHプロファイル HFP (Hands-free Profile)／HSP (Headset Profile) をサポートしていないため、BLUETOOTH携帯電話でハンズフリー通話はできません。

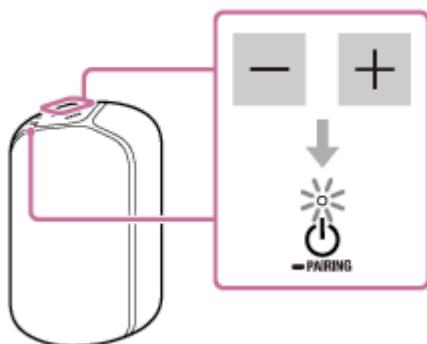
**1 BLUETOOTH機器側で、スピーカーとBLUETOOTH接続が確立されているか、確認する。**

**2 BLUETOOTH機器を再生する。**

**3 スピーカーの-（音量）ボタンか+（音量）ボタン、またはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。**

スピーカーの-（音量）ボタン、+（音量）ボタン、またはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、（電源）ランプが1回または3回点滅します。

お使いのBLUETOOTH機器によってはBLUETOOTH機器側で音量を調節してもスピーカーの（電源）ランプが点滅しない場合があります。



#### ヒント

- 騒がしい場所や強風やエコー（音の反響）にさらされている場所では、スピーカーがボイスコマンドを検出できない場合があります。その場合は、（再生）ボタンを約3秒間押し続けてください。スピーカーに「Ok Google」と話しかけたときと同じ状態になります。

再生中に、スピーカーの（再生）ボタンを使って以下の操作をすることができます。

### 一時停止

再生中に▶|| (再生) ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

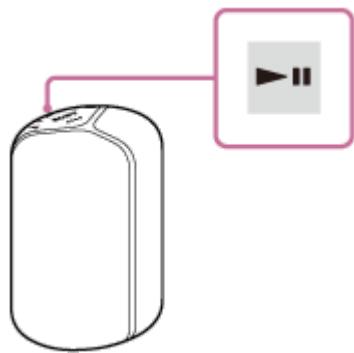
### 次の曲へ移動

再生中に▶|| (再生) ボタンをすばやく2回押します。

### 現在もしくは前の曲の頭に移動する\*

再生中に▶|| (再生) ボタンをすばやく3回押します。

\* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



### ご注意

- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量の設定が下がります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- BLUETOOTH接続でのビデオ再生はおすすめしません。映像と音声に、わずかなズレが生じます。

### 関連項目

- [スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話ができない](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。

### ヒント

- 送信側のBLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

### 関連項目

- [電源を切る](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## サウンド効果を切り替えて楽しむ

このスピーカーでは3種類のサウンドモードを楽しむことができます。お買い上げ時は「EXTRA BASS」モードに設定されています。

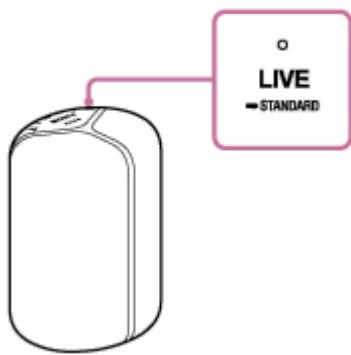
サウンドモード	LIVEランプの色	（電源）ランプの色	特徴
STANDARD	消灯（LIVEオフ）	緑（EXTRA BASSオフ）	省電力
EXTRA BASS	消灯（LIVEオフ）（工場出荷時の設定）	白（EXTRA BASSオン）（工場出荷時の設定）	重低音
LIVE SOUND	白（LIVEオン）	白（EXTRA BASSオン）	臨場感

### 1 LIVE SOUND効果やEXTRA BASS効果を楽しむ。

#### スピーカーのボタンを使ってLIVE SOUND設定を切り替える

1. LIVEボタンを押す。

ボタンを押すたびにLIVE SOUNDモードとEXTRA BASSモードが切り替わります。

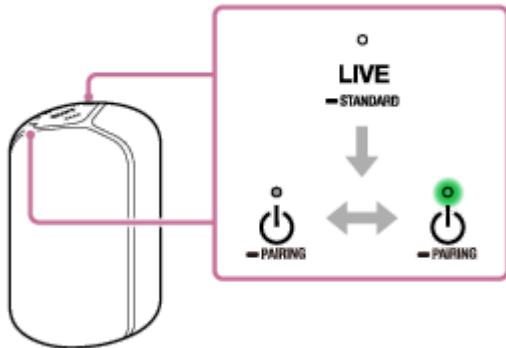


#### スピーカーのボタンを使ってEXTRA BASS設定を切り替える

EXTRA BASSモードとSTANDARDモードを切り替えるには、以下の手順を行ってください。

1. LIVE/ STANDARDボタンを約3秒間押し続ける。

（電源）ランプが白色から緑色の点灯に切り替わり、サウンドモードがSTANDARDモードに切り替わります。



LIVE/ STANDARDボタンを約3秒間押し続けると、（電源）ランプが緑色から白色の点灯に切り替わり、サウンドモードがEXTRA BASSモードに切り替わります。

## “Sony | Music Center”を使ってサウンドモードを設定する場合

- スマートフォンまたはiPhoneなどの画面で [Music Center] をタップして起動する。



Music Center

- [SRS-XB402G] をタップする。
- [設定] - [サウンド] - [サウンド設定] - [プリセット] の順にタップし、サウンドモードを選択する。
  - STANDARD
  - EXTRA BASS
  - LIVE SOUND

### ご注意

- 曲によってはLIVE SOUND効果やEXTRA BASS効果が少ない場合があります。

### 関連項目

- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- “Sony | Music Center”でできること

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## “Sony | Music Center”でできること

“Sony | Music Center”とは、スマートフォンなどから、“Sony | Music Center”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<https://www.sony.net/smca/>

### できること

- 音質設定やイコライザー調整
- スピーカーの内蔵充電池の電池残量確認
- ライティング（イルミネーション）設定（イルミネーションパターンの切り替え）
- スピーカーのソフトウェア・バージョン確認

### ヒント

- 接続するBLUETOOTH機器によって、“Sony | Music Center”でできる操作が異なります。
- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。
- アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

### 関連項目

- [“Sony | Music Center”をインストールする](#)
- [電源コンセントに接続する](#)
- [スピーカーのライティングモードを切り替える](#)
- [サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## “Sony | Music Center”をインストールする

Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Music Center”をスマートフォン／iPhoneにインストールしてください。

- 1 Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Sony | Music Center”をダウンロードして、インストールする。



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”を起動する。

### ご注意

- “Sony | Music Center”は、必ず最新版をお使いください。  
スピーカーとスマートフォン／iPhoneをBLUETOOTH接続できない、または音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。  
詳しくは、Google Play（Playストア）またはApp Storeをご覧ください。
- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。
- アプリのダウンロードには、契約プランによっては通信料が発生します。

### 関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## ランプの表示一覧

### CHARGE (充電) ランプ (オレンジ)

消灯	内蔵充電池が満充電の状態です。または、付属のACアダプターなどの充電器が接続されていない状態です。
点灯	充電中です。
ゆっくり点滅	内蔵充電池の電池残量が10%未満になっています。スピーカーを充電してください。
3回点滅してから消灯	電源を入れた後、ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

### ご注意

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを使用して、電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 電源コンセントに接続していても、大音量で長時間使用すると、内蔵充電池の残量が減り、音量が小さくなる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったんスピーカーの電源を切り、いっぱいに充電してから使用してください。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5 ℃～35 ℃）の範囲内で付属のACアダプターまたは市販のUSB ACアダプターを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

### （電源）ランプ

消灯	電源が入っていません。
点灯（緑）	電源が入っています。サウンドがSTANDARDモードに設定されています。
点灯（白）	電源が入っています。サウンドがEXTRA BASSモードまたはLIVE SOUNDモードに設定されています。お買い上げ時はEXTRA BASSモードに設定されています。
	-（音量）ボタンまたは+（音量）ボタンを押すと、1回点滅します。
	-（音量）ボタンまたは+（音量）ボタンの操作時に、音量が最小または最大になると3回点滅します。
点滅（白または緑）	内蔵充電池の電池残量が10%未満になると、ゆっくり点滅（緑または白）します。スピーカーを充電してください。
	電源を入れた後、ランプが3回点滅（緑または白）してから電源が切れた場合は、内蔵充電池の電池残量がありません。スピーカーを充電してください。
	スピーカーが初期化されています。

### （BLUETOOTH）ランプ

速く点滅	BLUETOOTHペアリング（機器登録）待ち状態です。5秒間点滅してから消灯します。
------	--------------------------------------------

## LINKランプ

消灯	接続情報がありません。
点灯（緑）	スピーカーは5 GHzまたは2.4 GHz帯域でネットワークに接続されています。
点灯（オレンジ）	スピーカーは2.4 GHz帯域でネットワークに接続されています。
点滅（緑）	Wi-Fi 5 GHz OFFモードからONモードに切り替えていました。
点滅（オレンジ）	Wi-Fi 5 GHz ONモードからOFFモードに切り替えていました。
3回点滅（白）	ソフトウェアアップデートが完了しました。

## LIVEランプ

点灯	サウンドがLIVE SOUNDモードに設定されています。
消灯	サウンドがSTANDARDモード（EXTRA BASS効果およびLIVE SOUND効果オフ）またはEXTRA BASSモードに設定されています。

## 状態表示ランプ（Google Assistant）

点滅（青または白）	2つ（青）または4つ（白）のランプが点滅している場合は、スピーカーが初期設定を待機している状態です。
	4つのランプが左から順に点滅している場合は、ソフトウェアをインストール中です。
全点灯（白）	スピーカーがボイスコマンドを検出しています。
全点灯（オレンジ）	内蔵マイクがオフになっています。オンにするには  (マイクミュート(消音)) ボタンを押してください。
点灯（緑またはオレンジ）	4つのランプが緑色に全点灯、または左から順にオレンジ色に点灯している場合は、スピーカーを初期化中です。
全点灯（黄） 	内蔵充電池の残り残量が80%以上です。
点灯（黄） 	4つのうち3つが点灯している場合、内蔵充電池の残り残量が60%以上です。
点灯（黄） 	4つのうち2つが点灯している場合、内蔵充電池の残り残量が20%以上です。
点灯（黄） 	4つのうち1つが点灯している場合、内蔵充電池の残り残量が10%以上です。

## ヒント

- スピーカーのソフトウェア・バージョンによってランプの色および点灯の仕様が異なる場合があります。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

## 関連項目

- [各部の名前](#)



ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## ソフトウェアアップデートについて

お使いのスピーカーのソフトウェアは、Wi-Fiネットワークでインターネットに接続中、自動的に最新のものにアップデートされます。更新のために必要な操作はありません。

### アップデート準備

スピーカーが以下のときに、アップデート可能となります。

- Wi-Fiネットワークでインターネットに接続されている。
- 付属のACアダプターで電源コンセントに接続されていて、内蔵充電池の残量が20%以上ある。
  - アップデート方法1：スピーカーの電源が常時オンで、使用している場合  
夜間の時間帯に自動でアップデートを実行します。但し、ネットワークサーバーへのアクセス集中による障害を避けるため、スピーカーごとにソフトウェア検知するタイミングが異なります。
  - アップデート方法2：スピーカーの電源が常時オンで、使用してはいない場合  
電源オフ操作時にアップデートの有無を確認し、自動でアップデートを実行します。

### ヒント

- 状態表示ランプ（Google Assistant）とLINKランプで、ソフトウェアのアップデート状況を確認してください。
- ソフトウェアのバージョンを確認してください。  
“Sony | Music Center”の【SRS-XB402G】 - 【設定】 - 【システム】をタッチする。  
「SRS-XB402G」の下に表示された「XXXXXXXX」がソフトウェアのバージョンです。  
最新ソフトウェア・バージョン：72496049（2020年9月現在）

### 関連項目

- [ランプの表示一覧](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 使用上のご注意

### 安全について

- 型名（MODEL）などの重要な情報は本機の底面やACアダプターの表面に表示してあります。
- 無線LANのMACアドレスは、本機のキャップの内側に表示してあります。

### ACアダプターについて

- ACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らずに、必ずACアダプターを持って抜いてください。
- 本機には、付属のACアダプターをご使用ください。付属以外のACアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。
- 付属のACアダプターは本機専用です。他の機器ではご使用になれません。
- 付属のACアダプターは防水・防じん仕様ではありません。
- ACアダプターを本棚や組み込み式キャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。

### 取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
  - 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、照明器具の下など、温度の高い所
  - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
  - ほこりの多い所
  - 時計、クレジットカードなどの近く  
(録音済みテープや時計、キャッシュカード、クレジットカードなどは、本機に近づけないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。)
  - 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。落下などにより、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。

### その他のご注意

- ライティングの光が強いときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 充電に関するご注意

### 内蔵充電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電してください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くかかる場合があります。
- 内蔵充電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電池の容量は少しづつ低下します。いっぱいに充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口にご相談ください。
- 内蔵充電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

### 警告

スピーカーは以下の原因などにより、充電中に異常を検知すると、充電が完了していなくともCHARGE（充電）ランプ（オレンジ）が消灯することがあります。

- 使用温度範囲（5 °C～35 °C）を超える場合
- 内蔵充電池に問題がある場合
- 充電が長時間続いている場合

### ご注意

- 充電時間は内蔵充電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5 °C～35 °Cの環境で充電してください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがあります、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電気的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているか、起動中のパソコンに接続されれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5°Cから35°C）の範囲内でマイクロUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## スピーカーを廃棄・譲渡する際のご注意

- スピーカーを廃棄する、または譲渡する際は、スピーカー内の情報を消去するために初期化を実行して、スピーカーをお買い上げ時の状態に戻してください。
- ミュージックサービスなどのネットワークサービスを利用されていた場合は、サービス側にスピーカーの情報が残っている場合があります。その場合は、情報削除のために、サービス側にお問い合わせください。



### 日本国内での充電式電池の廃棄について

スピーカーに内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。

この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



**Li-ion**

### 関連項目

- [スピーカーを初期化する](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 防水・防じんについて

### スピーカーの防水・防じん性能について

スピーカーは、キャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“浸水に対する保護等級”であるIPX7<sup>\*1</sup>相当の防水性能<sup>\*3</sup>、“外来固体物に対する保護等級”であるIP6X<sup>\*2</sup>相当の防じん性能<sup>\*3</sup>を有しています。

### 防水の対象となる液体

対象	真水、水道水、プールの水、海水
非対象	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水など）

\*1 JIS IPX7相当とは：深さ1 mの水中に静かに沈め、30分間放置した後でも、本体機能を保ちます。

\*2 JIS IP6X相当とは：塵埃（じんあい）が入った装置にスピーカーを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにスピーカーの内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

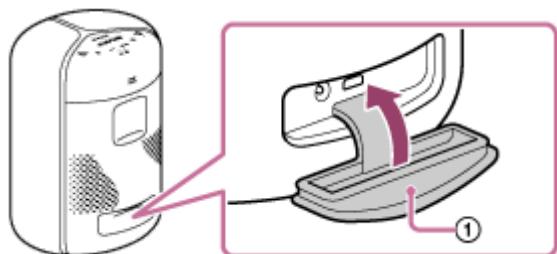
\*3 同梱品および本体の各端子（USB/DC IN）は防水・防じん仕様ではありません。水がかからないようご注意ください。

防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や塵埃の侵入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

### 防水・防じん性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用になってください。

- スピーカーはMIL-STD810G Method 516.7-Shockに準拠した厚さ5 cmの合板上で1.22 mからの落下テストをクリアしています。ただし、すべての状態において無破損・無故障・防水・防じん性能を保証するものではありません。スピーカーを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、防水・防じん性能劣化の原因となることがあります。
- スピーカーは耐水圧設計ではありません。シャワーなど、高い水圧がかかる場所でのご使用は故障の原因となりますので避けてください。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナやコンロの近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- キャップ（①）の取り扱いに注意してください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水・防じん性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。





ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## スピーカーのお手入れのしかた

スピーカーのファブリック（布）部分ははつ水処理を施してありますが、下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、すみやかに真水（水道水など）で洗い、汚れを落としてください。付着したまま放置すると、ファブリック（布）部分の変色や劣化、本機の故障の原因となります。  
例：
  - 海やプールなどで使用し、塩分や砂などが付着した場合
  - 異物（日焼け止め・サンオイルなど）を付着させた場合
- 表面がぬれている場合、すみやかに乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。さらに風通しの良い場所で乾燥させてください。
- スピーカー部分に水が入ると音質が変化することがあります、故障ではありません。表面の水分を拭き取って、乾いた柔らかい布の上にファブリック（布）部分を下にして置き、本機内部にたまつた水を出してください。さらに風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させてください。

### ご注意

- 表面が汚れたときに、シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤や中性洗剤は使用しないでください。表面の仕上げを傷つけたり、ファブリック（布）部分のはつ水機能などに影響します。
- 寒冷地等では、水滴が付着したまま放置すると水滴が凍結し故障の原因となりますので、本機に水滴が付着した場合、乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。
- ファブリック（布）部分に砂粒などが入り込んだときは、丁寧に取り除いてください。掃除機などは絶対に使用しないでください。スピーカーユニットをいためるおそれがあります。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 商標について

- Android、Google Play、Chromecast built-inおよびその他のマークまたはロゴはGoogle LLCの商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED™ロゴはWi-Fi Alliance®の認証マークです。
- Wi-Fi CERTIFIED™はWi-Fi Allianceの商標です。
- Wi-Fi®はWi-Fi Allianceの登録商標です。
- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, INC.が所有する登録商標であり、ソニー株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Apple logoおよびiPhoneは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。  
App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
- 「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標、または商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 困ったときは

修理を依頼される前に、もう一度下記についてご確認ください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは／よくある質問」で調べる。
- スピーカーを充電する。  
充電することで問題が解決することがあります。充電するときは、付属のACアダプターを使用してください。
- スピーカーをリセットする。
- スピーカーを初期化する。  
音量設定などを買い上げ時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。
- サポートホームページで調べる。
  - <https://www.sony.jp/support/smart-speaker/>  
BLUETOOTH/NFC接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

それでも解決しない場合は、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

### 関連項目

- [リセットする](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 充電ができない

- 付属のACアダプターをお使いの場合は、ACアダプターがスピーカーおよび電源コンセントにしっかりと接続されているか確認してください。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、USBケーブルがスピーカーおよびUSB ACアダプターにしっかりと接続されているか確認してください。  
さらに、USB ACアダプターが電源コンセントにしっかりと接続されているか確認してください。
- 市販のUSB ACアダプターをお使いの場合は、出力電流1.5 A以上を供給できる機器を使用してください。
- 充電時間は接続する市販のUSB ACアダプターおよびマイクロUSBケーブルの種類・仕様によって異なります。  
出力電流1.5 A以上のUSB ACアダプターおよびUSB規格に準拠したマイクロUSBケーブルを使用することをおすすめします。これ以外の機器からの充電は保証しておりません。  
周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。

### 関連項目

- [電源コンセントに接続する](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 電源が入らない、電源が切れてしまう

- 内蔵充電池の残量がない可能性があります。スピーカーを付属のACアダプターを使用して電源コンセントに接続して、充電してください。
- スピーカーをリセットしてください。

### 関連項目

- [電源コンセントに接続する](#)
- [電源を入れる](#)
- [リセットする](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## スピーカーに話しかけても反応しない

- 状態表示ランプ（Google Assistant）がすべてオレンジ色に点灯している場合は、内蔵マイクがオフになっているため、ボイスコマンドを検出することができません。（マイクミュート（消音））ボタンを押してください。
- 騒がしい場所や強風やエコー（音の反響）にさらされている場所では、スピーカーがボイスコマンドを検出できない場合があります。その場合は、（再生）ボタンをスピーカーが反応するまで押し続けてください（約3秒）。スピーカーに「Ok Google」と話しかけたときと同じ状態になります。
- スピーカーの内蔵マイクがふさがれていなか、確認してください。
- 早口で話しかけると、ボイスコマンドを検出できない場合があります。ゆっくりとスピーカーに話しかけてください。

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## スピーカーからBLUETOOTH機器の音楽が再生されない、再生音がひずむ／途切れる

- スピーカーと接続しているBLUETOOTH機器の音量を確認してください。
- スピーカーに接続しているBLUETOOTH機器で音楽が再生されているか確認してください。
- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先がBLUETOOTH機器になっていることを確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されているか確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器を再度ペアリング（機器登録）してください。
- 接続している機器のイコライザー機能が有効になっていないことを確認してください。詳しくは、お使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーを電子レンジやWi-Fi機器から離してください。
- スピーカーにBLUETOOTH機器を近づけてください。スピーカーとBLUETOOTH機器との間に障害物がある場合は、移動させてください。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたら、いったん電源を切り、いっぱいに充電してから使用してください。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ことがあります。

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

**SONY**

ヘルプガイド(Web取扱説明書)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 電話ができない

- このスピーカーはBLUETOOTHプロファイル HFP (Hands-free Profile)／HSP (Headset Profile)をサポートしていないため、BLUETOOTH携帯電話でハンズフリー通話はできません。

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 使用中に音が小さくなる

- 以下の場合に音量が小さくなることがあります、故障ではありません。
  - 内蔵充電池が減つてくると、回路保護のために最大音量が下がる仕様になっています。
  - スピーカーが付属のACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていたが、大音量で長時間使用していた結果、内蔵充電池の残量が減ってしまった場合。
- 使用中に音量が小さくなった場合には、以下の手順を行ってください。
  1. スピーカーの電源を切る。
  2. 内蔵充電池をいっぱいになるまで充電する。

### 関連項目

- [電源コンセントに接続する](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## Wi-Fi接続できない

- スマートフォン／iPhoneがWi-Fiに接続されているか確認してください。詳しくはスマートフォン／iPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーが、お使いのスマートフォン／iPhoneと同じWi-Fiルーターに接続されているか確認してください。詳しくは、お使いのスマートフォン／iPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- Wi-Fiルーター（アクセスポイント）の電源が入っていることを確認してください。
- Wi-Fi接続しているときは、スピーカーとWi-Fiルーター（アクセスポイント）を近づけて設置し、設定をやり直してください。
- Wi-Fiルーター（アクセスポイント）の設定が正しいかどうかを確認してください。Wi-FiルーターのSSIDステルスマードがオンになっている場合は、オフにしてください。Wi-Fiルーターの設定の詳細については、Wi-Fiルーターの取扱説明書をご覧ください。
  - パスワード（暗号化キー）は、大文字と小文字が区別されるため、情報を入力する際は、必ず大文字か小文字かを確認しながら入力してください。また、全角文字では正しく設定できませんので、必ず半角文字で入力してください。
  - 見間違いややすい文字例：  
「I（大文字のアイ）」と「l（小文字のエル）」  
「0（数字の零）」と「O（大文字のオー）」  
「d（小文字のディー）」と「b（小文字のビー）」  
「9（数字の九）」と「q（小文字のキュー）」
- Wi-Fiルーターをスピーカーに近づけてください。電子レンジやBLUETOOTH機器、デジタルコードレス機器など、使用周波数が2.4 GHz帯の機器は接続できない原因になる場合があります。機器とスピーカーとを離すか、機器の電源を切ってください。
- スピーカーはIEEE 802.11acには対応していません。2.4 GHz帯（11b、11g、11n）または5 GHz帯（11a、11n）で接続してください。
- 正しく設定しても接続できない場合は、以下をお試しください。
  - アクセスポイント（Wi-Fiルーター）の電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。
  - スピーカーの電源をいったん切ってしばらく待ち、再び電源を入れる。

### 関連項目

- “Google Home”をインストールして初期設定する
- Wi-Fi 5 GHz帯域を無効にする

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## ペアリング（機器登録）ができない

- スピーカーが、お使いのネットワークに接続されていることを確認してください。
-  (BLUETOOTH)ランプが点滅しない場合は、すでにBLUETOOTH接続されている可能性があります。その場合は、一度スピーカーの電源を切ってから、再度ペアリングの操作を行ってください。
- BLUETOOTH機器をスピーカーの1 m以内に近づけてください。
- スピーカーが初期化された可能性があります。スピーカーが初期化されると、BLUETOOTH機器と接続できなくなることがあります。その場合は、BLUETOOTH機器からスピーカーの情報を削除し、再度ペアリングの操作を行ってください。
- 接続しているBLUETOOTH機器のソフトウェアを更新してください。

### 関連項目

- [スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## 状態表示ランプ（Google Assistant）が青色または白色に点滅している

最新のソフトウェアをダウンロードまたはインストールしています。状態表示ランプ（Google Assistant）の点滅が止まるまでお待ちください。

### ヒント

- スピーカーのソフトウェア・バージョンによってランプの色および点灯の仕様が異なる場合があります。

### 関連項目

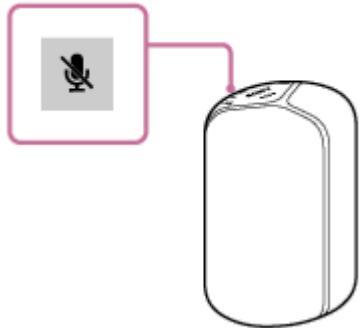
- [ソフトウェアアップデートについて](#)
- [ランプの表示一覧](#)

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## リセットする

- 以下の場合は、（マイクミュート（消音））ボタンを約8秒間押し続けてスピーカーをリセットしてください。
  - 電源を入れても、スピーカーの操作ができない。
  - ペアリング（機器登録）の問題を解決した後も、スピーカーを操作できない。



### ヒント

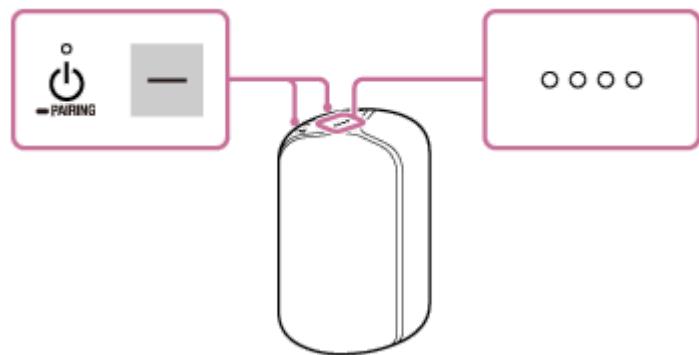
- ACアダプター接続時はリセット後に再起動しますが、電池での使用時はリセット後に電源が切れますので、再起動してください。
- リセットしても、Google Assistantの設定などは削除されません。

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XB402G

## スピーカーを初期化する

- スピーカーの電源が入った状態で、（電源）ボタンと（音量）ボタンを同時に長押しして、状態表示ランプ（Google Assistant）が緑色に全点灯、または左から順にオレンジ色に点灯したら指を離してください。初期化には約25秒かかります。その後、（電源）ランプが点灯し初期化が終了します。



### ヒント

- スピーカーのソフトウェア・バージョンによってランプの色および点灯の仕様が異なる場合があります。

5-005-566-01(3) Copyright 2019 Sony Corporation